

『関東DXルーム ～Open Innovation Space～』（@関東地整本局）



DXルーム



利用イメージ

<主な実施メニュー>

- セミナーや研修等の実施、遠隔参加
- セミナーや研修等のオンライン動画配信
- WEB会議での活用
- 仮想デスクトップでのCAD利用（CAD on VDI）
- 3Dデータのホログラム表示（Mixed Reality）
- ウェアラブルカメラの利活用

※ VDI : Virtual Desktop Infrastructure（仮想デスクトップ基盤）

DXルーム



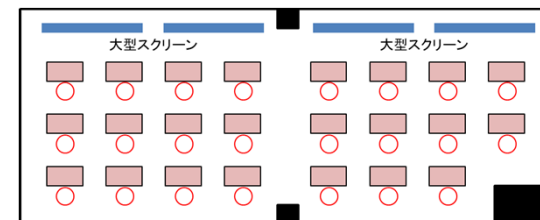
カメラ＆プロジェクター



研修・セミナー等の配信



電子ホワイトボード



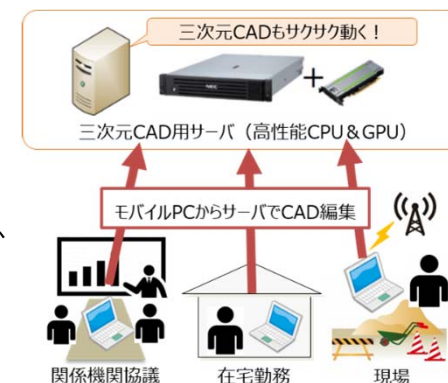
DXルームの配置

CAD on VDI

- 高性能パソコンを仮想化することでモバイルPC等でもCAD利用でき、いつでもどこでも3Dデータの閲覧・編集が可能となる技術
- 将来的には、在宅勤務や外出先での協議、自宅PCからBIM/CIM研修への参加も見込まれる

ホログラム表示と遠隔臨場

- AR/MR技術を活用することで3Dデータを空間上に出現させるホログラム表示を実現し、BIM/CIMの利活用を促進
- ビデオ会議システム等を活用した遠隔臨場により、現場と事務所等との臨場感あるWEB会議を実現



ホログラム表示

遠隔臨場